

2020年度岐阜県バレーボール協会競技会実施要項

- ◆本年度の県協会主催並びに主管する競技会は、本要項によって実施する。
- ◆参加を希望するチームは、本要項を熟読の上、申込み及び競技会参加に遺漏の無いようにする。
- ◆各競技会ごとに実施要項を関係チームに送付することは原則として行わない。

1. 競技会日程及び申込締切日

「県内競技会日程」参照

1. 申込締切日は各競技会開催日の14日前までとすること。
2. 会場、期日等の未定又は変更のある場合は関係チームに別途岐阜県バレーボール協会ホームページ又は、JVA-MRS連絡網で通知する。
3. 大会が2日間以上に亘って予定されていても参加チーム数により日程が短縮される場合がある。

2. 担当理事の任務

1. 担当理事は、県協会事務局、担当競技委員長、担当審判長、専門委員会、参加チーム間の連絡調整にあたる。
2. 次の事項について担当競技会の準備及び運営の総括を行う。
 1. 競技会要項の確認
 2. 参加チームの確認(JVA-MRSにより確認する。)
 3. 競技施設用具の点検・整備
 4. 役員の委嘱(委嘱状は、原則として7日前迄に着信するよう発送する。)
 5. 競技日程と組合せの決定
 6. 競技成績・決算書・経費の残金・競技記録及び会議録等
※競技会終了後必ず1週間以内に行い、事務局(宮本)へ提出すること。
 7. その他競技会準備、運営及び事務処理に関すること。
(担当理事は、原則として担当競技会の主要役員となる。)

3. 競技会参加料

1. 下記により参加申込みと同時に納入すること。

1. 県内競技会	1チーム 5,000円
2. ママさん県大会	1チーム 5,000円
3. 中学生県大会	1チーム 5,000円
4. 小学生県大会	1チーム 5,000円
5. ソフトバレー大会	1チーム 3,000円
6. ヤングクラブ大会	1チーム 5,000円
7. ビーチバレー大会	1チーム 3,000円 (中学生大会、ジュニア選手権は2,000円)
〃	1人 1,000円 (混合4人制)

4. 参加資格

1. 2020年度(公財)日本バレーボール協会登録規程によりそれぞれの種別に有効に登録されたチームとする。
2. ベンチスタッフ(監督・コーチ・マネージャー)のうち1名以上は(公財)日本スポーツ協会

公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ1・2・3・4のいずれかを有するものであること。

- ★ 申し込みの際に、資格の有無を申告し、ベンチスタッフの誰もが、いずれの資格も有しない場合には、ベンチスタッフのベンチ入りを認めず、選手のみでゲームを行うものとする。
- ★ 選手で上記資格を有するものは、ベンチスタッフと兼任すれば、他のスタッフのベンチ入りを認める。
- ★ その他各連盟の競技会が定める要項による。

県予選を行わない全国大会・ブロック大会

1. ⑥黒鷲旗全日本男女選抜優勝大会

1. 東海バレーボール連盟が出場チームを推薦する。

2. ⑥全国都道府県対抗中学大会

1. 県協会で選出した選手で選抜チームを編成し、参加することを原則とする。
2. 申込みについては別途連絡する。

県予選を行う全国大会・ブロック大会等

◆代表権を得たチームは必ず本大会に出場すること。

◆本大会の期日、場所等を確認の上参加すること。

1. ⑨東海男女選手権大会県予選会

1. 全ての種別で有効に登録されたチーム
2. 選手は18名まで申込みできる。(エントリーは申込みの中から15名以内)
3. 女子「イビデンレグルス」チームは、岐阜県バレーボール協会から推薦される。

2. ④全国ソフトバレー・レディースフェスティバル兼ねりんピック県予選会

1. 別途配布する開催要項による。

3. ⑨全日本実業団男女選手権大会県予選会

1. 「実業団男子」として有効に登録されたチーム
2. 女子は、日本実業団連盟から推薦されたチーム(2019年度から)

4. ⑥県高校総合体育大会兼全国・東海総合体育大会県予選会

1. 高等学校として有効に登録されたチーム
2. 各地区の代表として推薦されたチーム
3. 転校後6ヶ月未満の者、4月2日現在19歳に達している者は参加できない。
4. 天皇杯・皇后杯全日本選手権大会県ラウンドの出場権(男女3チーム)も兼ねる。

5. ⑨全国ママさん大会県予選会

1. ママ連として有効に登録されたチーム
2. 各地区の代表として推薦されたチーム
3. 別途配布する開催要項による。

6. ⑥全国高校定時制通信制大会県予選会兼県定通高校総体

1. 定時制・通信制(高等学校)として有効に登録されたチーム
2. 別途配布する開催要項による。

7. ④全国ソフトバレー・シルバースポレクフェスティバル県予選会

1. 別途配布する開催要項による。

8. ⑥⑨全日本クラブカップ男女選手権大会県予選会

1. 「クラブ男子」「クラブ女子」として有効に登録された選手及びベンチスタッフで構成されたチームとする。
2. 選手及びスタッフは、6人制・9人制両方に出場できる。(6人制・9人制は別大会とする。)
3. 以下に該当する選手は出場できない。
当年度、クラブ以外の加盟団体から全国大会等(都道府県予選会を含む)に出場している選手。
2019年7月1日から2020年6月30日までV機構に加盟(準加盟の含む)しているチームに登録された選手。
4. 2019年12月8日に行われた東海クラブ選手権において、岐阜県代表の「Delight」が優勝し2020年度全日本クラブカップへ東海枠での出場権を取得している。

9. ⑥全国ヤングクラブ優勝大会県予選会
1. 別途配布する開催要項による。
 2. 天皇杯・皇后杯全日本選手権大会県ラウンドの出場権(男女各1チーム)も兼ねる。
10. ②ビーチバレージャパン&ジャパンレディース県予選会
1. 「日本ビーチバレーボール連盟」に有効に登録された選手
11. ②全日本ビーチバレージュニア男女選手権大会県予選会
1. 「日本ビーチバレーボール連盟」に正しくに登録された高校生であること。
12. ④全国4人制ミックスビーチバレー大会県予選会
1. 「日本ビーチバレーボール連盟」に有効に登録された選手
13. ④全国中学生ビーチバレー大会県予選会
1. 別途配布する開催要項による。
14. ⑥全日本小学生大会兼東海小学生大会県予選会
1. 小学生として有効に登録されたチーム
 2. 別途配布する開催要項による。
15. ⑨日本スポーツマスターズ2020県予選会
1. 別途配布する開催要項による。
16. ⑥天皇杯・皇后杯全日本選手権大会県予選会
1. ママ連・小学生を除く種別で有効に登録されたチーム
 2. 各カテゴリー男女参加チーム枠
- 男子:高校3、大学3、クラブ1、ヤング1 女子:高校3、大学3、クラブ1、ヤング1**
17. ⑨全国兼東海いそじ予選会
1. 別途配布する開催要項による。
18. ⑥県中学校総体兼全日本中学校選手権大会県予選会
1. 中学校として有効に登録されたチーム
 2. 別途配布する開催要項による。
19. ⑨全国社会人東ブロック男女優勝大会県予選会
1. 一般・実業団として有効に登録されたチーム。但し、2020年度に下記の大会に出場又は出場が確定したチームならびに個人は出場できない。
 - ア. 黒鷲旗全日本男女選手権大会
 - イ. 全日本9人制実業団男女選手権大会
 - ウ. 全日本クラブカップ男女選手権大会
 - エ. 国民体育大会バレーボール競技
 - オ. V. LEAGUE
 2. 選手は18名まで申込みできる。(エントリーは申込みの中から15名以内)
20. ④東海ブロックフェスティバル県予選会
1. 別途配布する開催要項による。
21. ⑨全国ママさん冬季予選会
1. ママ連として有効に登録されたチーム
 2. 各地区の代表として推薦されたチーム
 3. 別途配布する開催要項による。

22. ㊦全日本総合男女選手権大会県予選会

1. 全ての種別で有効に登録されたチーム
2. 選手は18名まで申込みできる。(エントリーは申込みの中から15名以内)
3. 女子「イビデンレグルス」チームは、日本バレーボール協会から推薦される。

23. ㊦㊦東海クラブ選手権大会県予選会

1. 「クラブ男子」「クラブ女子」として有効に登録された選手及びベンチスタッフで構成されたチームとする。
2. 選手及びスタッフは、6人制・9人制両方に出場できる。(6人制・9人制は別大会とする。)
3. 以下に該当する選手は出場できない。
 - ・2020年度に高体連に登録されている選手、もしくは登録されていた選手は、いかなる理由があっても出場できない。
 - ・2019年7月1日から2020年11月22日(東海大会開催日)までV機構に加盟(準加盟の含む)しているチームに登録された選手は出場できない。
4. 2019年12月8日に行われた東海クラブ選手権において、岐阜県代表の「Delight」が優勝し2020年度東海クラブ選手権への出場権を取得している。

24. ㊦全日本高等学校選手権大会県代表決定戦

1. 高等学校として有効に登録されたチーム

25. ㊦㊦全国ソフトバレー県予選会

1. 別途配布する開催要項による。

26. ㊦U-14クラブチャンピオンシップ男子大会県予選会

1. 別途配布する開催要項による。

27. ㊦東海中学生新人大会男女選手権大会県予選会

1. 中学校生として有効に登録されたチーム
2. 別途配布する開催要項による。

28. ㊦東海小学生新人大会県予選会

1. 小学生として有効に登録されたチーム
2. 別途配布する開催要項による。

29. ㊦中部日本総合男女選手権大会代表

1. 一般の部男子は、クラブ及び大学から推薦された代表1チームずつで決定戦を行い推薦する。
一般の部女子は、「JAぎふリオーナ」チームを県代表として推薦する。
2. 高校の部は男女とも、2020年度県高校総体の優勝チームを県代表として推薦する。

岐阜県大会

1. ㊦中部日本総合男女選手権大会県クラブ決定戦

兼 天皇杯・皇后杯全日本選手権大会県クラブ予選会

1. 別途配布する開催要項による。

2. ㊦県ママさん春季・秋季大会・コココーラ・イーストジャパンカップ大会

1. ママ連として有効に登録されたチーム
2. 各地区の代表として推薦されたチーム
3. 別途配布する開催要項による。

3. ㊦県実業団春季・秋季リーグ戦

1. 実業団として有効に登録されたチーム
2. 別途配布する開催要項による。

4. ⑥県中学生選抜大会
 1. 中学生として有効に登録されたチーム
 2. 各地区の代表として推薦されたチーム
 3. 別途配布する開催要項による。

5. ⑥県大学春季・秋季リーグ戦
 1. 大学として有効に登録されたチーム

6. ⑥2020県ヤングクラブ選手権大会
 1. 別途配布する開催要項による。

7. ⑥読売旗・中日旗争奪県小学生大会
 1. 小学生として有効に登録されたチーム
 2. 別途配布する開催要項による。

8. ⑨県ことぶき大会・いそじ親睦大会
 1. 別途配布する開催要項による。

9. ④岐阜県ソフトバレーフリーフェスティバル交流大会
 1. 別途配布する開催要項による。

10. ⑥県高校定時制通信制秋季大会
 1. 定時制・通信制(高等学校)として有効に登録されたチーム
 2. 卒業学年の者は参加できない。
 3. 別途配布する開催要項による。

11. ⑥県高等学校新人大会
 1. 高等学校として有効に登録されたチーム
 2. 各地区の代表として推薦されたチーム
 3. 卒業学年の者は参加できない。

12. ⑨県総合選手権大会
 1. 全ての種別で有効に登録されたチーム
 2. 選手は18名まで申込みできる。(エントリーは申込みの中から15名以内)

13. ④スミセイ杯争奪県ソフトバレーボール大会
 1. 別途配布する開催要項による。

14. ⑥ヤングクラブ交流大会
 1. 別途配布する開催要項による。

15. ⑥⑨県クラブ選手権大会
 1. 別途配布する開催要項による。

5. 競技規則及び競技方法

1. 6・9人制共、2020年度（公財）日本バレーボール協会競技規則による。
但し、全国ママさん連盟においては「ママさんバレーガイドライン」による。
中学校においては別に定める。
2. 各大会は原則としてトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
但し、参加チーム数によっては試合方法を変更することが有る。（高校のみの大会は除く）
3. 県実業団春季・秋季リーグ戦は、各クラス別にリーグ戦を行うことを原則とする。
4. 全ての試合は3セットマッチで行うことを原則とする。
5. 上記以外は各開催要項による。

6. 使用球

1. JVA指定球は、種別及び連盟により下記のとおりである。
 - ・一般、高校男子:ミカサ、「V300W」
 - ・一般、高校女子:モルテン、「V5M5000」
 - ・中学男子:ミカサ「V400W」
 - ・中学女子:モルテン「V4M5000」
 - ・ビーチ男子:「VLS300」
 - ・ビーチ女子:「V5B5000」
2. 試合球は対戦チームにおいて準備することを原則とする。
3. 天皇杯・皇后杯大会は（公財）日本バレーボール協会より支給されるボールを使用する。
4. 上記以外は各開催要項による。

7. シード及び組合せ抽選

1. シード
 1. 原則として各大会に2～4チームをシードする。
シードチーム数及び順位は「2020年度県内競技会シード」による。
 2. シード原案は、担当理事が競技委員長・審判長の意見を参考にすることを原則とする。
 3. ソフトバレー競技大会のシードはしない。
2. 組合せ抽選
 1. 組合せ抽選は、各大会とも7日前迄に担当理事が主宰して担当競技委員長及び審判長立会いの下に行うことを原則とする。
 2. 組合せ抽選結果は「岐阜県バレーボール協会ホームページ」に掲載する。
 3. ビーチバレーの抽選は、大会当日受付終了後に行う。

8. チーム構成

1. チームは、監督・コーチ・マネージャー各1名・選手（6人制:14名 9人制:15名）以内とする。
但し、各開催要項により部長のベンチ入りを認める。
2. 監督・コーチ・マネージャー・（部長）章は、所定の胸章を左胸部に着用すること。
3. 高校チームについてマネージャーはその学校の専任教員・常任講師・助手生徒であることを原則とする。
4. 高校チームの外部監督・コーチは、学校長が認可し、県高体連専門部に申請された者に限る。
（生徒は対象にならない）
5. 中学チームについては、監督は教職員であることを原則とする。
コーチは、学校長が承認した社会人も可とする。マネージャーは生徒に限る。
6. ソフトバレーは開催要項による。

9. ユニフォーム及び選手番号(ルールブックより抜粋)

1. 選手は統一されたユニフォームを着用しなければならない。
2. ユニフォームの胸部には高さ15cm以上、背部には高さ20cm以上で一連の番号を付けること。
（6人制・9人制とも同様）
3. JVAが公認しているメーカーに限り、最大5×4cmまたは20cm²のマニファクチャー・ロゴをシャツ・ショーツ及びサポーターにそれぞれ一か所だけ付けることが許される。

但し、ソックスは左右の内側と外側に2か所付けても良い。シューズについては Manifacチャー・ロゴやメーカーを特定できるロゴ(ライン)なども付けることが許される。

《公認をされていないメーカーの Manifacチャー・ロゴやメーカーを特定できるロゴ(ライン)にはマスキングをしなければならない》

4. 参加申込書に記載した競技者番号と同じ番号のユニフォームを着用すること。
5. ソフトバレーは開催要項による。
6. ビーチバレーは、2020年度(公財)日本バレーボール協会2人制ビーチバレーボール競技規則による。

10. 受付及び競技開始時刻

1. 各チームの代表は、競技開始30分前に会場で受付をする。
2. 競技開始は午前9時30分を原則とする。

11. 傷害処理

1. 出場選手が試合中に傷害を受けた時は、主催者で応急処置はするが、その後の責任は負わない。
2. 各チームはスポーツ安全傷害保険に加入することが望ましい。

12. 申込方法及び申込先

1. JVA-MRS又は所定の申込用紙(県協会HP・ママ連については県連盟HPを参照)に必要な事項を記入し、締め切り期日厳守の上当該大会担当理事宛に申込むこと。
2. **加盟登録届けの写しを同封すること。(ママさんのみ)**
3. 電話による申込及び締切日を過ぎた申込みは受け付けない。
4. ソフトバレーは開催要項による。

13. その他

1. 参加チームは、競技役員の指示に従って、3~6名の補助役員を選出し、線審及び点示・副審等の任務を果たす義務を負うものとする。
2. 競技開始前の諸準備及び試合後の整理清掃には積極的に協力すること。
3. 予選会に出場し、**代表権を得たチームは必ず本大会に出場しなければならない。**
4. 参加申込み後棄権をする場合でも、参加料を徴収する。
5. 本競技会は、(公財)日本バレーボール協会「競技者及び役員倫理規定」に準ずる。
6. ビーチバレーは、この競技会実施要項に加え、各大会の開催要項による。
7. ソフトバレーは開催要項による。